



Q 外来種（アカミミガメ・アカカミアリ）対策はどのように考えているのか。
A 町単独での取り組みは難しい。狐狸ヶ池では3年前から専門家による生態系調査を行い、

その他

Q 外來種（アカミミガメ・アカカミアリ）対策はどのように考えているのか。
A 町単独での取り組みは難しい。狐狸ヶ池では3年前から専門家による生態系調査を行い、

Q 町内から若者が流出している。町内で働けるような雇用環境の整備はどうか。
A 新島には多くの企業があるが、従業員に播磨町住民は少ない。地元採用を進めるよう働きかけを行っていると思われる。

Q 昔から問題となっている交差点がある。信号機設置が難しいければ、交差点をカラー舗装にするなど対策は取れないか。
A 播磨町のスポーツ施設などの利用は、町外の利用者が多い。町民が利用しやすい料金や予約方法などを考えてほしい。

Q 健康いきいきセンターの送迎駐車は、改善されているが、まだ不十分だ。
A 健康いきいきセンターの送迎駐車は、改善されているが、まだ不十分だ。

Q 待機児童の今年の状況はどうか。
A 昨年度は10名強であった。今年度は約40名である。待機児童解消に向けて、新しい保育施設を公募している。

Q 町内では人口が増加している地域もある。学校施設の不足や学区の見直しなどはないのか。
A 南小学校では、児童数の増加で校舎の増築を行っている。学区の見直しについては予定されていない。

学校・児童

Q 道路が狭く緊急車両などが進入できない。空き家が多くなり衰退する一方だ。対応は。
A 条例の整備を行って道路用地の寄付や無償での使用貸借を所有者にお願いして進めている。空き家に関しては調査が進んでおり、空き家バンク制度も始まっている。

道路・住居

Q アカミミガメ進入路を認めし防壁している。アカカミアリは町内では発見されていないが、粘着トラップを設置して確認調査をしている。
Q アサリの養殖については、進捗をどのように確認できるのか。
A 漁業振興を目的として漁協で行われるもので、秋ぐらには状況を報告できるのではないかとと思われる。

意見・提言

Q 朝の時間帯に通勤の自動車、生活道路を多く通行しているので危険である。
A 自治会で防犯見守り隊をしているが、かなり無理をして実施している面もある。子どもたちの安全と負担軽減の意味でも通学路に防犯カメラを設置してほしい。

※この他にもたくさんのご意見をいただきました。

議会と語るう会

第24回議会報告会



議会と語るう会（議会報告会）を5月11日、12日にそれぞれ町内4カ所のコミュニティセンターで開催しました。ご参加いただきました住民の皆さま、誠にありがとうございました。

▲野添コミセンで話し合いました

暮らしやすい町づくりに向けて信頼される議会へ

公共施設

Q 中央公民館の改修とは、どのようなものか。建て替えは考えていないのか。
A 音響機器の更新、雨漏りの対策、カーテンやステージ幕の交換、フロアの改修などである。来年度には、研修棟の改修も予定している。財政面の負担を考慮して、現施設を改修して長寿命化を図る。

自治会関係

Q 高齢者でゴミ出しに困っている方がいる。遠慮なく気軽に援助を求められないか。
A ごみの個別収集制度はあるが、条件がある。条件緩和に向け、今後も改善を求めていきたい。

総合相談窓口

Q 福祉会館に新設された総合相談窓口は、具体的にどのような問題に対応してもらえるのか。
A 生活相談の窓口と捉えている。最近、介護と育児や障がい者と高齢者など相談事案が複合化してきており、これらに対応できるようにする。

介護保険料

Q 介護保険料は値上がりするの。今後はどうなるのか。
A 介護保険料は、3年ごとに見直しを行っている。要介護認定者の増加などもあり、今回は値上げとなるが、急激な



▲南部コミセンで話し合いました